



悶々妄想画像集

～イ○フィニット・ス○ラトス妄想～

「ほう、これだけ薬を打たれてもそんな目が出来るとは
なかなか我慢強いな」

「くっ、こんな薬に頼る卑劣な輩に屈したりはしない！」

「ははっ—そうやって強がっていられるのも今のうちで、
すぐだでも自分から腰を振るようになる」

「ツツ……ウツ………クツツ……」





「アアン、アツアツ・・・イイ！イクツ、イクツ！」
「ははは！完全に堕ちたな、いいぞ、こちらにも出すぞ！」

「ハアアン、きてきて、中に精液いっぱい出して！申出して！」
「アアツ・・・イイイイツ・・・イクツイクツイクツイクツイクツ！」

あーっ♡

あーっ♡

あーっ♡

アッ！！

アッ！！



「すげ〜気持ちいいぜ、先生さんよ！」

「周りに女しかいなくて男日照りだったんだろ」

「あっ……んっ……そ、そんなことありません……」

「久しぶりのチ○コだろ、たっぷり味わいな！」

「ああっ……あん・ダメツ、あああっ」

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

「ハア、ハア、ラウラちゃんは今まで小まかくて可愛らさでお
僕ちゃんのもろ好みでひゅ、デユフフ」

「何だ貴様は—今すぐ離れる—」



「ハア、ハア、ラウラちゃんの中は狭くて気持ちがいー
くっ、重くて。。。離れっ。。。」

「ハア、ハア、ラウラちゃんのアナル気持ちよすぎでー」

「もう限界でしゅーラウラちゃんの直腸の中出ー」

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

!!



「こんな事をして唯で済むと思いますのっー」

「威勢がいいな！どこぞのお嬢様が知らねえが、たっぷり突っ込んでやるからな！」

「このっ、その粗末な物を早く抜きなさいー！」

「はあ、はあ、性格がキツイとマ○コもキツイな、最高の締めだぜ！」

「ツ、ひ、人の話を……」

「あせんなよ、思っ存分抜き差ししてやるからよー！」



「大分感じてきてるみたいだが、さっきまでの威勢はどうしたお嬢様？」

「はっ……んっ……。、か、感じてなどいけません！」

「そうだよな、名家のお嬢様がレイプされて感じる訳はないよな！」

「ぶっ……やつ……。、やめっ
こんなっ……。、あっ……。んっ」

ブッブッ
ブッブッ
ブッブッ



「へへへ、睡眠薬を飲んでグツスリだからやりたい放題だぜ」

「スー、スー！」

ズナ
ズナ
ズナ

スー
スー

（強力な睡眠薬だから二、三時間は何をしても起きないからな
たっぷり楽しませてもらうぜ、シャルロットちゃんよー！）



「良いぞ一夏、その潤子で激しく突くんた」

「ハアハア、千冬姉えのアナル気持ちよすぎですぐ曲そうたー」

スポッ

ズッ
ズッ
ズッ

スポッ

ズッ
ズッ
ズッ



「アナルセックスなら妊娠の心配は無いからな、好きなだけ中に出していいぞ一夏」

「ハア、ハア、千冬姉え、千冬姉ええー」

「千冬姉え、出る、出る、出るー!」

「アツ……ツ……ツ……」

(二夏の、弟の精子が入ってくる……イッツツ……イクツ)

はあ

はあ

はあ

はあ

イクツ!

イクツ!

「いっぱい出したな二夏。でもまだ硬いままだぞ、まだやれるな」

「もちろんさ、千冬姉!」